



令和7年度 学校概要

栃木市立寺尾中学校

令和7年5月1日現在



校歌

作詞 山中才一郎
作曲 下総 皖一

一
遠き思いよ 高き空
三峯の山 永久に聳え
仰ぎ見る 瞳輝く
幸多き この学舎よ
希望の光 身に浴びて
若人我等 いまぞ伸びゆく

二
深き思いよ 澄める水
永野川瀬の 流るる音に
傾くる 耳の聡さよ
誉れある この学舎よ
理想の燈 胸に秘め
若人我等 いざや進まん

〒328-0205 栃木市鍋山町86番地2
TEL: 0282-31-0019 FAX: 0282-31-0081
E-mail: terachu@tochigi-city.ed.jp

I 沿革の概要

昭和	22	4. 1	新学制実施により「寺尾村立寺尾中学校」創立
	27	6. 1	郡市数学研究校指定
	28	7. 7	校旗樹立式 バックネット完成
		11. 3	校歌発表会
	29	1. 10	創立5周年記念式典
		9. 30	栃木市合併により「栃木市立寺尾中学校」と改称
	30	6. 23	県教委主催、自作教具研究発表会にて発表
		10. 11	特別教室落成式
	31	5. 29	研究指定校として県教育委員会より表彰
	32	5. 3	教科指導優良校として県教育委員会より表彰
平成	36	7. 17	校舎増築落成式
	38	12. 1	技術科機械室落成
	44	2. 10	校庭拡張
		3. 5	体育館竣工
	45	8. 21	プール竣工
	47	8. 25	金工室落成
	53	3. 31	部室完成 校舎北側金網完成
	55	9. 10	夜間照明灯完成
	58	3. 18	体育館南側庭園完成
		11. 24	新校舎落成記念式典
令和	2	4. 1	市教委指定「同和教育」研究校
	6	6. 10	プール北側自転車小屋完成
	8	10. 18	市教委指定「同和教育」研究発表会
	9	2. 25	創立50周年記念式典
	18	4. 1	GDV教育の導入
	26	3. 7	体育館耐震工事完成
	27	4. 1	新制服・新体操着導入
		10. 20	栃木県教育委員会表彰 優良学校（学習指導分野）
	28	4. 1	小中一貫教育推進研究指定（文科省、市教委）
	30	4. 2	上水道整備
令和	元	10. 12	台風19号による被災～復旧作業開始（令和2. 5復旧作業完了）
	3	4. 1	GIGAスクールタブレット導入・運用開始
	4	2. 25	栃木県教育委員会表彰 新体力テスト優秀校
		4. 1	栃木市人権教育研究校指定
	5	2. 24	栃木県教育委員会表彰 新体力テスト優秀校
		4. 23	文科省子ども読書活動 優秀実践校
		11. 16	市教委指定人権教育実践公開研究発表会
	5	12. 9	第37回毎日カップ「中学校体力づくり」コンテスト 毎日新聞社賞
		12. 15	栃木県健康推進学校 最優秀校
	6	2. 10	全国健康づくり推進学校 優良校
		12. 7	第38回毎日カップ「中学校体力づくり」コンテスト 努力賞

2 教育目標

教育目標	1 自ら考え学習する生徒 2 心身ともに健康な生徒 3 情操豊かな生徒	校訓	自主 剛健 敬愛	合言葉	いい地域にはいい学校がある いい学校はいい地域をつくる
------	---	----	----------------	-----	--------------------------------

3 学校経営方針と努力点 【学校経営方針】

学校づくりスローガン
だれ一人欠けてはならない大切な仲間『寺中丸』 教育的愛情【信頼】



(1) 学校経営の考え方

令和8年度栃木北中学校統合への準備を計画的に進めつつ、あらゆる場面で小規模校であることを強みと捉え、生徒一人ひとりに寄り添う教育活動を展開するとともに、小規模校の特性を生かした生徒の実態に合わせた教育実践を推進していく。

また、寺尾地域の良さを最大限に生かして、地域・家庭・学校の三者が一体となった教育活動を実践することは重要である。これまで以上に「地域と共に歩む学校づくり」を推進し、地域との連携により、地域を愛し、地域に貢献できる人材の育成や「地域や保護者に信頼される学校」を目指していきたい。

生徒には、学校づくりスローガン「だれ一人欠けてはならない大切な仲間『寺中丸』」最後の航海の一員であることを意識させることで学校への所属感や連帯感を培い、生徒の主体性を重視した活動を実施したい。また、互いのよさを認め合う温かな雰囲気を学校全体に醸成し、だれもが安心して生活できる学校づくりの基盤としたい。

これらのことを通して、本校の良さを実感させ、本校生であることの自信と誇りを実感させる取組を推進していきたい。

(2) 学校経営方針

- (1) 小規模校の特性を強みと捉え、全ての場面において生徒一人一人に寄り添う教育活動を展開するとともに、小規模校の特性を生かした教育実践を推進する。
- (2) 寺尾地域の特性を生かして「地域と共に歩む学校づくり」を推進し、学校、家庭、地域の三者が一体となった教育活動を展開することで、地域を愛し、地域を大切にすることを心を持った生徒を育てる。
- (3) 教職員相互の温かな人間関係の下、学力の向上を目指して日々授業改善に努め、同僚性を高めながら共に授業力の向上に努める。
- (4) 学校づくりスローガン「だれ一人欠けてはならない大切な仲間『寺中丸』」のもと集団への所属感、連帯感や愛校心の醸成に努め、生徒の主体性を重視した活動を実施することで生徒が「自己有用感」「達成感」を味わえる教育活動を展開する。
- (5) 生徒と教職員の良い信頼関係を基盤に、友達の個性や特性を互いに認め合う温かな雰囲気を学校全体に醸成することで、いじめのない安心して生活できる学校づくりを行う。
- (6) 地域の実態に応じた寺尾地域ならではの小中一貫教育をより一層推進する。
- (7) 学校運営協議会制度や学校評価等を活用し、教職員の参画意識も高めながら、組織的・継続的な学校経営の改善に努める。
- (8) 危機意識を高め、教職員の不祥事を根絶するとともに、真摯に教育に向き合う教師集団をつくり、生徒・家庭・地域から信頼される教職員を目指す。

本年度の努力点

☆ 小規模校の特性を生かした教育活動の推進

- ◆一人一人に寄り添う学習指導、生徒指導を継続する。
- ◆小規模校の特性を強みととらえた教育活動を積極的に展開する。
- ◆生徒の主体性を重視した活動を実施し、「自己有用感」「達成感」を味わえる教育活動を展開する。

☆ 地域との連携の推進

- ◆「地域と共に歩む学校づくり」及び地域・家庭・学校が一体となった教育を推進する。
- ◆地域の教育力を存分に生かした教育活動を展開する(とちぎ未来アシストネット)
- ◆地域行事への積極的参加・協力、保護者・地域への積極的な発信を心がける。

☆ 主体的に学習に取り組み、生き生きと自己表現する生徒の育成

- ◆グローバル教育プログラムの作成及び実践研究に取り組み、生徒が多面的・多角的な視点から物事を捉えて客観的に判断できる思考力・判断力の育成を図る。
- ◆昨年度までの教育実践の成果を活かして、生徒の表現力の更なる向上を図る。

4 年間授業時数（全学年 総時数 1015時間）

学 年	各教科									道徳	学活	総合
	国	社	数	理	音	美	保	技	英			
1	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50
2	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70
3	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70

5 主な行事

月	主な行事
4月	始業式・入学式（8）、PTA総会（16）、避難訓練（18）、学校運営協議会①（25）、生徒会総会（28）
5月	学校公開①・全学年PTA 部会（1）、小中合同研修①（7）、運動会・学校運営協議会②（17）、小中合同引渡訓練、（28）中間テスト（29・30）
6月	小中合同学校運営協議会①（5）、3年修学旅行（7～9）、2年職場体験学習（9～11）、1年校外学習・体験学習（9～10）、総体地区大会（21～23）、期末テスト（30・7/1）
7月	総体県大会（11～13）、終業式（18）、広島平和記念式典中学生派遣壮行会（28）
8月	小中合同研修②（1）、広島記念式典派遣（5～7）、サマーフェスティバルin寺尾（14）
9月	始業式（1）、PTAリサイクル活動（6）、避難訓練（12）、学校運営協議会③（24）、新人地区大会（26～28）
10月	中間テスト（2・3）、3学年PTA【進路説明会】（15）、新人県大会（17～19）、三峯祭・学校運営協議会④（25）
11月	三者面談（4・6・7）、PTA閉校記念行事（9）、職業人に学ぶ会（17）、期末テスト（20・21）、生徒会演説・選挙（27）
12月	人権集会（1）、入学説明会（2）、学校公開②・1、2年学年PTA（12）、終業式（25）、
1月	始業式（8）、百人一首大会（9）、小中合同研修会③（14）、2年立志スキー宿泊学習（15・16）、学校運営協議会⑤（20）、小中合同学校運営協議会②（22）、3年学年末テスト（29・30）
2月	県立特色選抜入試（5・6）、閉校式（10）、1・2年学年末テスト（19・20）、3年生を送る会（26）
3月	県立一般入試（5・6）、卒業式（10）、修了式（24）

6 日課表

	月火水木金（6時間日課）	水（5時間日課）
予鈴	8：00	8：00
朝の学習	8：10～8：20	8：10～8：20
朝の会	8：25～8：30	8：25～8：30
1校時	8：40～9：30	8：40～9：30
2校時	9：40～10：30	9：40～10：30
3校時	10：40～11：30	10：40～11：30
4校時	11：40～12：30	11：40～12：30
給食	12：30～13：05	12：30～13：05
昼休み	13：05～13：30	13：05～13：30
5校時	13：40～14：30	13：40～14：30
6校時	14：40～15：30	
清掃	15：35～15：50	
学活	16：00～16：10	14：40～14：50

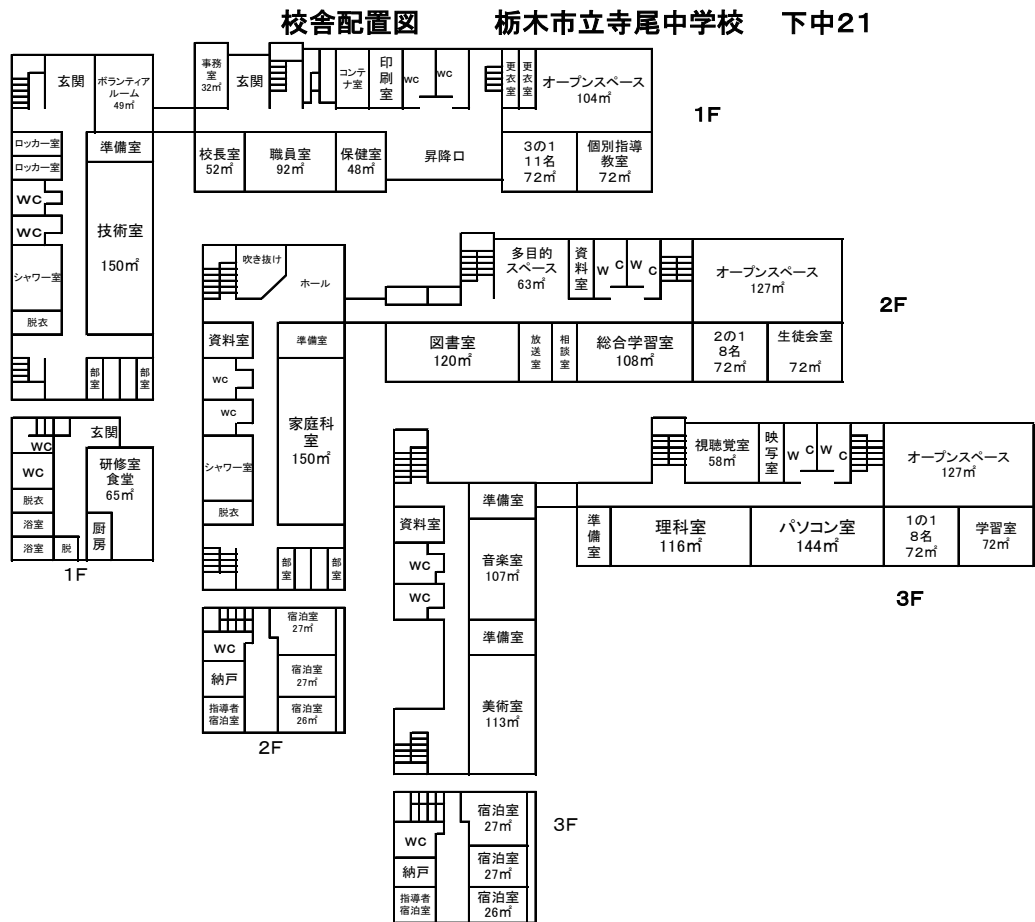
7 学級数・生徒数

	学級	男子	女子	合計
1年	1	0	8	8
2年	1	5	3	8
3年	1	6	5	11
合計	3	11	16	27

8 校地・校舎(m²)

	面積	生徒一人当たり
校地総面積	12,894	415.9
校舎総面積	3,828	123.5
校庭総面積	8,214	264.9

9 校舎配置図



10 職員一覧

令和7年5月現在

No.	職 名	氏 名	本校年数	専門教科	主な校務分掌等	部 活
1	校 長		0.1		学校経営	
2	教 頭		0.1	社会	校務全般・施設設備・PTA	
3	教 諭		6.1	社会	教務主任・教育課程	ソフトテニス
4	教 諭		4.1	国語	2年主任・学習指導主任	ソフトテニス
5	教 諭		8.1	英語	1年主任・進路指導主事	バドミントン
6	教 諭		5.1	数学	3年主任・生徒指導主事	ソフトテニス
7	教 諭		1.1	理科	2年担任・環境教育	ソフトテニス
8	教 諭		3.1	音楽	3年担任・福祉教育	バドミントン
9	教 諭		1.1	保健体育	1年担任・特別活動	バドミントン
10	養護教諭		5.1		保健主事・給食指導	
11	事務主任		5.1		学校事務全般・諸集金	
12	非常勤講師		2.1	美術		
13	非常勤講師		1.1	技術		
14	非常勤講師		2.1	家庭		
15	臨床心理士(SC)					
16	学校技能員		6.1		環境整備・修理営繕	
17	学校支援員		2.1		生徒支援	
18	学校図書館事務員		2.1		図書館教育	
19	ALT		0.1		英語指導助手	